

平戸

令和4年11月30日
横浜市立平戸小学校
〒244-0803
横浜市戸塚区平戸町542番地
TEL 045-821-2329
FAX 045-826-2005



学校HP、
校長室だよりが更
新されています。ぜ
ひご覧ください。

全力・認め合い・達成感

校長 若色 昌孝

ひと月前のこととなりますが、秋空の下、10月29日（土）に平戸小学校運動会が開催されました。コロナ前から横浜市でも、運動会の半日開催の流れが広まりつつありましたが、今年も、できる限り「密」を防ぎ、半日の短時間で、しかし充実した運動会にするということを目指し、職員で行事のねらいを改めて考え直しました。その中で、今年度の運動会のねらいを「全力」「認め合い」「達成感」の3本に絞り計画を立て、児童にも伝え、運動会に取り組みました。

ねらいの具現化にあたり、3年ぶりにリレーを復活させました。各学年の演技は、運動会前に低・中・高学年同士で見せ合い、お互いの素晴らしさをたたえ合いました。全力で走る徒競走やリレーには、はっきりと順位をつけますが、得点の集計はせず、徒競走とリレーの順位の合計点のみで総合優勝を決めないことにしました。その時間や人手は、リレーの実施や、応援団の充実、安全の確保などに充てることにしました。総合点による勝ち負けがないことで、子どもたちのモチベーションが下がるのではという視点でも職員で話し合いました。しかし、私たちは、「本校の子どもたちは、総合優勝がなくても、力いっぱい体を動かすことを楽しめる。」という子どもの姿を信じて取り組みました。全員で全校を応援する「平戸コール！」が、その象徴です。

そして子どもたちは見事に応えてくれました。徒競走では全力で駆け抜けました。学年演技では力を合わせ楽しんで取り組みました。子どもたちはお互いに拍手を送り、また学年でまとまり全力を出した自分たちに向けても拍手を送りました。そんな美しい姿が随所に見られました。運動会中、私は、笑顔を保つよう努めました。閉会式では涙を抑えられませんでした。

実は、運動会前に数人の6年生が、どうして優勝を決めないのですか、と校長室にきちんと聞きに来てくれました。立派なことです。私は校長室に招き入れ、改めて今年度の運動会のねらいを話しました。運動会后、その子たちを改めて校長室に招き、運動会の感想を聞きました。子どもたちは、「今年の運動会、(点の) 足し算、しなくてもよかった。」「一生懸命にソーラン節をやって、手応えありました。」「あんなに頑張って、最後に〇位です、って言われてもね…。」「ねらい通り、全力、認め合い、達成感、全部できました。」…と話してくれました。様々な考えや感想があるとは思いますが、今回の運動会も、平戸小学校の子どもたちにとって、意味のある、そして力を伸ばす運動会になったことと思います。ねらいを受け、全力で取り組んだ子どもたちに拍手を送るとともに、保護者、地域の皆様のあたたかいお支えに感謝の気持ちでいっぱいです。



全校を盛り上げた応援団長

本年もあとひと月となりました。学習発表会も続いています。一日一日を丁寧に取り組みたいと思います。